

質問

調和解析、共振解析で指定する境界条件の電位は P-P(Peak to Peak)と RMS(Root Mean Square:実効値)のどちらでしょうか。また、電位に位相を設定することはできるでしょうか。

回答

Femtetで境界条件に設定する電位は P-Pの値です。
位相の設定は可能です。

Femtetヘルプ

ホーム / ボディ属性、材料、境界条件の設定 / 境界条件タブ一覧 / 電気タブ

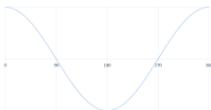
の電気壁の電場解析[Coulomb] (静解析 (抵抗値) 以外) または圧電解析 [Rayleigh]の場合を参照のこと (次スライドを参照)

質問 12

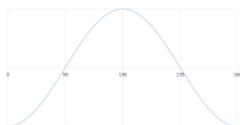
- Femtetで境界条件に設定する電位は P-P の値です。
- 例えば左下のコンデンサの図では、上面に 5[V], 下面に -5[V] の電位境界条件を設定し、調和解析 (または共振解析) を行った場合 以下のような電位を想定した解析を行っていることになる。
- 右下のコンデンサではさらに位相を $\alpha = 60^\circ$ ずらして設定している。



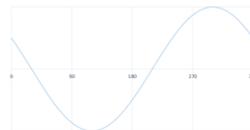
$$V = 5 \cos(\omega t)$$



$$V = -5 \cos(\omega t)$$



$$V = 5 \cos(\omega t + 60)$$



$$V = -5 \cos(\omega t + 60)$$

